

令和5年度 長野市防災基金運営委員会 会議要旨	
日時	令和5年8月30日(水) 午前10時30分～12時00分
開催場所	長野市役所第一庁舎5階 災害対策本部室
出席者	委員:廣内委員長、宮内委員、村田委員、田中(章夫)委員、安川委員、 田中(美枝子)委員 ※欠席者:松木副委員長、川浦委員、後藤委員 事務局 : 町田危機管理防災監、小林危機管理防災課長、岡木課長補佐、後藤対策官、 石坂係長
開催形態	公開
資料	○ 令和5年度長野市防災基金運営委員会次第 ○ 長野市防災基金運営委員会委員名簿、座席表 ○ 資料No.1 長野市の防災対策事業 ○ 資料No.2 長野市防災基金運用収益事業 ○ 資料No.3 長野市防災基金運用収益事業実施経過 ○ 資料No.4 令和5年度長野市防災基金運用収益事業(案)

《次第》

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員・職員紹介
- 4 議事
 - (1) 長野市の防災対策事業について
 - (2) 長野市防災基金運用収益事業の実施経過について
 - (3) 令和6年度長野市防災基金運用収益事業(案)について
 - (4) その他
- 5 その他
- 6 閉会

《会議要旨》

開会 (午前10時30分)

議事

- (1) 長野市の防災対策事業について
〔資料No.1について事務局から説明〕

委員

ハザードマップが改定されたが、地区ごとに防災カルテがあると思うが、それへの反映などはあるのか。

事務局

基本的には地域防災計画を見直す時に全面的に内容を確認していくため、見直す作業は予定していない。

委員

ドローンについて、実際に職員によるドローン部隊を編成とあるが具体的にどんな方がやるようになるのか。

事務局

職員から 11 名を選任した。どうしても土砂災害との関係があるため建設部、中山間地施設の水道施設の関係で上下水道局、また危機管理防災課から人選している。

委員

地域防災計画の主要な改正内容で女性の視点を取り入れた防災対策の推進とあるが具体的な内容は。

事務局

主な点として、避難所運営等で女性の視点をしっかり入れていくことを盛り込んだ。

(2) 長野市防災基金運用収益事業の実施経過について

〔資料No. 2、3 について事務局から説明〕

委員

信州大学出前講座を 6 地区分として住民自治協議会向けに行っているが、そのうちひとつは学校向けとかにできないか。※ (3) で検討

委員

先日、地附山公園に行ってきた。現場に行くといろいろ気づきがあった。

(3) 令和 5 年度長野市防災基金運用収益事業 (案) について

〔資料No. 4 について事務局から説明〕

※信州大学出前講座事業を活用した防災講演会

予算：講師謝礼金 12 万円 (2 万円/回×6 地区)

事務局

基金について、防災行政無線を一基で900万円、防災は非常にお金のかかる事業である。現時点では基金を使うことは当面考えていない。

委員長

事業の対象を広げる等についても含めて、意見を。

事務局

先程、対象を学校にという意見がありましたので教育委員会とも相談する。

委員長

令和6年度防災基金運用収益事業（案）については承認いただいたということで賜りたいと思う。

（4）その他

委員

市の防災窓口が危機管理防災課と消防局になっているのが危機管理防災課にしてほしい。また、防災士について組織化を検討してほしい。

事務局

防災の窓口について、消防局は火災・救急・救助のプロ集団ということもあり日頃の訓練も含めて地域との結びつきが高いことから自主防災組織に関しては担当している。危機管理防災課と密な連携を図り対応しているためご理解いただきたい。

防災士の組織化に関しては、現状、市としては防災士に自主防災組織の防災指導員として地域に入ってもらっており活動基盤として整えている。今後も継続していきたいと考えているのでご理解いただきたい。

閉会 （正午）